



昨年園だより2月号には、インフルエンザ流行の事を掲載していたのですが、今年はコロナ対策の予防もあってか感染症の病気の子がいません。(1/28時点) 入念な手洗いや室内の換気、家庭でも予防の声掛けをされている成果だと思います。コロナウイルスは、いつどこから感染するかわかりません。保育園と保護者のみなさんと情報交換をしながら予防できればと思います。



さて、もも、ふじ、ばら組さんは生活発表会に向けて本格的な練習が始まっています。まだまだぎこちないやりとりですが、みんなでお話の世界を作り上げていこうという意気込みが感じられます。劇は一人ではできません。セリフの掛け合いや、どこで誰が前に出てくるのかを知り進めていきます。自分の事だけではなく友だちのことも考えなければなりません。そのようなやりとりの繰り返しで劇ができていきます。意外な子がおもしろい表現をしてくれたりして、驚きもあります。

すみれ、たんぼぼ、さくら組さんは保護者の観覧はありませんが、クラスではごっこあそびやリズム遊びを繰り返しています。担任とも意思疎通の関係が築かれ楽しんでいます。

あとは何事もなく発表会を迎えられ、小さいクラスの子もたちの動画撮影ができることを願うばかりです。



年長ばらぐみさんも

立派なお兄さん、お姉さんになりました!

園庭で、ばら組さんと2歳児のさくら組さんが遊んでいる時に、さくら組さんが入室時間になりました。さくら組のお部屋は2階にあります。そんな時、ばら組の子たちがさくら組さんに付き添って2階まで連れて行ってあげています。階段では「てすりをもらってごらん」と声を掛け、話しかける時にはさくら組さんの目線まで腰をまげて目線を合わせている子もいたりして、保育者顔負けの対応をしていました。自然にそのような対応ができるばら組さんに“あっぱれ”です。



ささやまっこだより



令和3年2月1日
篠山保育園園長 足立善一郎

2月の行事予定表

- 3日(水) 豆まき(3才以上児のみ)
 - 4日(木) 剣道教室(ばら組)
 - 10日(水) 卒園集合写真撮影(ばら組)
 - 12日(金) リハーサル(もも、ふじ、ばら組:9時までの登園)
 - 16日(火) すみれ、たんぼぼ、さくら組録画予定
 - 19日(金) 生活発表会準備
 - 20日(土) 生活発表会、園内研究会
 - 24日(水) 避難訓練
 - 25日(木) 誕生会
- 8日、22日 … えいごであそぼう(ふじ組)
1日、15日 … えいごであそぼう(ばら組)

ご都合がつかれる方は、いつもより早めのお迎えにご協力頂けると助かります。

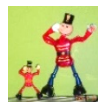
3月の行事予定表

- 10日(水) 誕生会
 - 11日(木) 卒園式リハーサル
 - 17日(水) お別れ会
 - 20日(祝) 第43回卒園式
 - 25日(木) 避難訓練
 - 27日(土) 第44回入園式、園内研究会
 - 31日(火) 新年度準備
- 8日 … えいごであそぼう(ふじ組)
1日 … えいごであそぼう(ばら組)



27日は、家庭保育にご協力ください。

通常保育ですが、ご都合のつかれる方は、早めのお迎えにご協力ください。(午後4時以降)



おやこで あそび大作戦!

おうちでできる手軽なあそびです。『新聞紙じゃんけん』新聞紙の上に立って、「じゃんけんぽん!」負けたら新聞紙を半分に。だんだん新聞紙が小さくなります。新聞紙の上に立てなくなったら負け。さあ、「じゃんけんぽん」でがんばってください。『負けたら半分 じゃんけんぽん。』という掛け声でもいいですよ。



『子どもの行動にもワケがあります』

相談事:「長男の赤ちゃん返りがひどいです。

いつ終わりますか?」

○赤ちゃん返りは“自然”な反応ですが、いつ終わるかは個人差があります。

・赤ちゃん返りは第一子に多いといわれます。今まで自分だけで親を独占し、自分の世界を親が守ってくれていたのに、突然、弟や妹に奪われてしまったことで、甘えたい気持ちから赤ちゃん返りをしてしまうのでしょう。母親の関心を自分に向けようとして「ごはん食べさせて」「おっぱい飲みたい!」と駄々をこねたり、指しゃぶりやおもらししたりなど、子どもによって反応はさまざまですが、赤ちゃんと同じように、いやそれ以上に「〇〇ちゃんも大事よ」というメッセージを送って、安心させてあげてください。

対応法:「一対一で甘えさせる時間をつくる」

・とにかく親の関心を引きたいので、「お兄ちゃんだから」「甘えちゃダメ」と諭さず、一日のどこかで、一対一でかかわる時間を作りましょう。赤ちゃんが寝ている時は、膝の上のせて本を読んであげたり、お父さんに赤ちゃんを見てもらって、一緒に散歩に出かけたりと、自分も大切にされていることをわからせ、安心感を持たせるといいでしょう。拒否されて心が満たされないと、隠れて赤ちゃんを叩くことも。叱る必要はありませんが、「赤ちゃんは歩けないでしょう。自分でやめると言えないから、そんなことはしないでね」と、注意は必要です。

『0歳児から5歳児行動の意味とその反応』今井和子著

お知らせ



2月より、井寺保育士が育児休暇から復帰します。すみれ組の担任にはいます。よろしくお願いします。